

# 話題

## 街にひろく

### 「体育の日」に市民体育祭

10月11日、牛久・岡田・奥野各地区で市民体育祭が行われました。雨のため開催が1日順延となりましたが、天気も回復。秋晴れの中、牛久運動広場で行われた牛久地区の体育祭には17行政区が参加。



声を掛け合っでの「順送球」(岡田地区)



男女混合での「綱引き」(奥野地区)



本気で勝負「1km 駅伝」(牛久地区)

行政区対抗の「1km 駅伝」では、20人が1チームとなり、バトンの代わりに三角錐の帽子を被りながら次のランナーへとつないでいきました。勢い余って転倒するランナーが続出しましたが、楽しみながら走りました。健康増進を図りながら、隣近所の住民同士の親ばくも深まる1日になりました。

### ミュージカル「葉っぱのフレディ」のちの旅」牛久公演

9月12日、市中央生涯学習センター文化ホールで、命の尊さと環境の大切さを訴え、全国各地で上演されているミュージカル「葉っぱのフレディ」のちの旅」牛久公演が、ホールいっぱい市民の皆さんを迎え盛大に開催されました。

昨年、俳優の宝田明さんや総合プロデューサーの黒岩祐治さんに牛久の「カップパーズ」と命名され話題になった小学生から高校生まで



ステージ上で演技をする出演者たち

の地元子どもたちが、今年も厳しい練習を重ね、地元出演者としてミュージカルに参加しました。公演当日は、宝田さんをはじめ、本部のキャストと共に、力いっぱい演技を披露し、公演終了時には、絶賛の拍手で会場は大きな感動に包まれました。

保護者をはじめ、多くの皆さんが子どもたちの演技に目を熱くし、いつまでも心に残るフィナーレとなりました。



ミュージカルに出演した地元子どもたち

## オレンジ市高校生訪問

### オーストラリアとの姉妹都市交流

9月17日から10月2日の間、姉妹都市のオーストラリア・オレンジ市内の3高校の生徒と引率教諭計49人が来日しました。これは、市内の3高校の交流プログラムとして隔年で実施しているものです。

9月21日には市役所で池辺勝幸市長に表敬した後、牛久大仏を見学しました(下写真)。一行は市内3高校の生徒宅などにホームステイしながら、広島、

東京、日光などを訪問し、ありのままの日本の生活を体験し、帰国しました。



## まちづくり協議会が

### 「意見・提言書」を提出

9月24日、まちづくり協議会の代表7人の方から池辺勝幸市長あてに「意見・提言書」の提出がありました。まちづくり協議会は、平成20年度から市民参画のもと総勢81人の委員により3年間、計12回の協議会を経て、「牛久市第3次総合計画」および「都市計画マスタープラン」策定のための検討を進めてきました。

今後、市はこの「意見・提言書」を基に計画を策定していきます。



池辺市長に「意見・提言書」を提出した皆さん

## クラシックカーレース



園児たちも旗を振りながら応援!

10月12日、今年も久野町の牛久大仏で国内最大の国際クラシックカーレース「ラ・フェスタ・ミックレミリア2010」が開催され、会場には多くの観客が詰め掛けました。

親子で来場した市内在住の田島歌織さんは「古い車に興味があつて」と今回二度目の応援。ほかにもレースを盛り上げようと家族で応援する方が多数来場しました。当日は、中央保育園の園児も応援に駆け付け、車が通過するたびに、「頑張つて!」と大きな声援を送りました。観客の声援に見送られて、レーサーたちはゴールの東京・明治神宮を目指しました。

## 根古屋川にウナギ稚魚放流

9月26日、「牛久沼うなぎ放流・自然観察会と歴史探索の集い」が行われました。このイベントは環境、自然、水質浄化への気持ちをよくむことを目的に、市と牛久沼漁業協同組合、NPO法人うしく里山の会、牛久市家庭排水浄化推進協議会が連携して実施したものです。

市内の小学生30組90人の親子が参加し、児童たちは恐る恐るバケツの中のウナギに触れ、放流するときには「がんばってね、大きくなつて帰ってきてね」とやさしく声を掛けて放しました。その後、牛久市観光アヤマ園までの道のりを自然探索し、牛久城などの史跡を訪れました。



根古屋川に稚魚を放流する子どもたち

## 百歳の長寿をお祝い

9月24日、今年百歳を迎えた13人の方のうち、ひたち野東に在住の後ノ上フクさんと南在住の諏佐ケイさんが池辺勝幸市長の訪問を受けました。

お二人のお宅を訪問した池辺市



ひたち野東在住の後ノ上さん(写真左)

長は「おめでとうございます」と市や県、国からの褒状や銀杯などを手渡すと、後ノ上さんは「ありがとうございます」と笑顔で受け取り、諏佐さんは驚いた様子で銀杯を手に取ると、「ここまで長生きできたのも皆さんのおかげです」と笑顔で話していました。



南在住の諏佐さん(写真左)

## 牛久の航空写真を寄贈

10月5日、市内在住の太田二郎さんから牛久の空撮写真集20冊が市に寄贈されました。19年をかけて牛久から牛久の街並みの変化を追った写真集には、ひたち野地区の開発過程や牛久沼、小野川など自然が確認できます。太田さんは、「この写真集をきっかけに、牛久の魅力を再発見してもらえれば」と話していました。



写真集『牛久空中散歩』寄贈の様子

## 中根小で稲刈り体験



9月22日、中根小学校の近くにある田んぼで恒例の「稲刈り集会」が行われました(右写真)。

この日は、春に2・4・6年生が植えて大きく育った稲を1・3・5年生の約500人の児童が刈る作業を行いました。この日の稲刈りは、5年生が下級生を手伝いながら進められました。

下級生の手伝いをした5年生の金子明花さんは、「手伝うことで、稲刈りができなかった下級生が最後には上手にできるようになりうれしかった」と話していました。今回、収穫されたお米は、秋に行われるもちつきでおいしいおもちになり、全児童で食べる予定です。

## 岡田地区スポーツ交流会

### チャリティー募金寄付

9月8日、金乃台カントリークラブで岡田地区スポーツ交流会(会長・田中隆之)主催のゴルフ大会が、177人の参加で盛大に開催されました。ゴルフ大会の後半は台風の影響で中止にはなりませんが、参加者は健康づくりと交流を深めました。

大会終了後に開かれたパーティーでは、チャリティー募金を行い、参加者からのご協力により2万4942円が集まり、牛久市社会福祉協議会へ全額寄付をしました(左写真)。

同交流会では、10月に市民体育祭とバスハイクを実施するなど、地域住民の生涯健康と親睦を目指し、各種の年間行事を計画しています。地域の皆さんのご参加をお待ちしています。



## 第1回関東牛久マレット ゴルフ交流大会

8月22日、市福祉センターマレットゴルフ場で、県内外近隣団体の参加を得て、第1回関東牛久マレットゴルフ交流大会が盛大に開催されました。開会式では池辺勝幸市長ほか多数の来賓からご挨拶をいただきました。

選手136人の参加の中、牛久マレットゴルフ友の会の会員が好成績を収めました。同会は健康の維持向上と親睦を目的に、生涯スポーツとして毎日楽しく活動しています。興味のある方はぜひ体験してみてください。

問い合わせ 菅原 ☎ 872・6243

クラス	優勝	準優勝
男子の部	石山敬之	瀬高勝治郎
女子の部	森田孝子	三上節子

(敬称略)



## 第14回チーム対抗親善卓球大会結果報告

8月29日(日)牛久運動公園体育館 参加人数125人 (敬称略)

クラス	優勝	準優勝
Aブロック	瑞穂チーム(倉持(利)・倉持(隆)・小玉・藤井・倉持(順)・前田)	岩田チーム(岩田・長塚・石添(直)・石添(容)・石添(春))
Bブロック	柴山チーム(柴山・石添(敏)・伊藤・西脇・真尾・岡田)	フレッシュ荃崎(田尾・橋本・神先・芳賀・佐藤)
Cブロック	佐貫青(山越・鴻巣・田辺・橘高・池田・熊倉)	牛久 SCB (佐々木・滝田・石井・斉藤・白井・金塚・久富)
Dブロック	卓信会(木村・小川・鈴木・河村・堀込・中山)	牛久 SC (久保山・山田(正)・藤田・山田・小川・新関)



このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール [shimin@city.ushiku.ibaraki.jp](mailto:shimin@city.ushiku.ibaraki.jp)



皆さんのお便りから



南・犬塚さん

### 短歌・俳句・川柳コーナー

晩秋の刈田の空を赤とんぼ

久野町 酒井さん

何事も修行と思え腹立たず

女化町 砂押さん

秋雨に亡き母想い夜が明ける

刈谷町 小山さん

秋の夕犬の散歩も急ぎ足

栄町 増田さん

子等植えし稲収穫に笑みと汗

田宮 岡村さん

いたはられ敬老会に来し子規忌かな

岡見町 匿名希望

走り出し行く先忘れ「すぐ信号」

右か左かいや直進か

岡見町 根本良子さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、すべてを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。投稿の際は、電話番号の記入をお願いします。